

# 大五建設社内報

令和8年6月26日発行

～第145号～

編集：イメージアップ委員会

## <ライブ!!>

「Voiceless」というラウドロックバンドのベースのサポートメンバーとしてライブに参加しました。

今回のライブでは4曲を精一杯演奏いたしました。会場もたくさんのお客様に会場いただき、大盛況の中、演奏することができました。ありがとうございます。

「Voiceless」では現在、ボーカルとベースを募集中ということです。興味があったら、声を掛けてください。よろしくお願いします。  
(宮本)



## <スポーツオープニング大会>

第21回富岡市民スポーツオープニング大会に、吉田地区チームとして参加してきました。

綱引き、スマイルボウリング、ポッチャ、スポーツ雪合戦、900mリレーの競技があり、富岡市内の地区対抗で競い合いました。

私はポッチャに参加して優勝することができました。地域の方々の応援のおかげです。ありがとうございます。

小学生からご年配の方たちまで、地域みんなで盛り上がられて、とても楽しい一日でした。  
(越田)

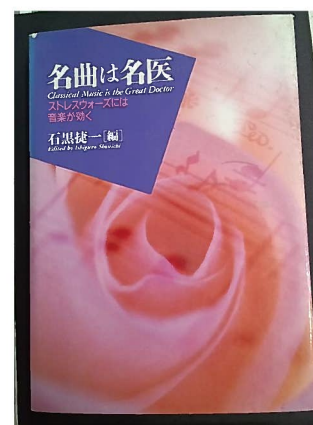


## <「名曲は名医」>

石黒捷一著『名曲は名医』を紹介します。

「音は空気の振動であり、身体はその揺れを受け取る」というのが、この本の著者の考えであり、音楽が心を癒すという現象を、感覚ではなく“身体の反応”として説明しています。

忙しい日々の中で、音楽が与えてくれる感動などしばらく忘れていました。この本は“音が自分を整えてくれる瞬間”を思い出させてくれます。この本を読み終えてからは、通勤中に聴く曲の響きが少し違って聞こえました。  
(安藤金)



## <「太田金山子育吞龍」>

上毛カルタで有名な「太田金山」へ山歩きに行ってきました。太田金山は山頂に金山城跡が残っていて、歴史を楽しめるハイキングコースとなっています。

山頂近くに駐車場もあったのですが、私は、ふもとのお寺から歩いて登りました。このお寺がカルタの札に描かれている「子育吞龍」こと大光院です。

登り始めると金山城跡の整備がきちんとされていて、歩きやすく良い景色を楽しめました。

天候も良く、良い運動になりました。興味のある方はぜひ訪れてみてください。(安藤淳)



お  
お  
太田金山  
子育吞龍



## <宇都宮美術館>

宇都宮美術館にゴッホの作品が来ているということで観に行ってきました。

モネやルノワールら、印象派画家の貴重な作品も多く展示されていて、とても見応えのある展覧会でした。

ゴッホの作品は2点と少なかったのですが、そのうち一点は表題にもなっている「跳ね橋」連作のうち的一点という大変貴重な絵でした。実物を観賞する機会に恵まれて幸運でした。(萩野)



## <豆苗 (とうみょう)>

豆苗は水だけで伸びます。土を使わない、水耕栽培に向けた野菜です。根に蓄えた養分と、光から得るエネルギーがあればそれで十分なようです。切られても、根は静かに次の芽を押し上げて、キッチンの隅で日ごとに高さを増していきます。手軽なので、観葉植物のように、観賞するものとして育てている人もいるそうです。

どんどん伸びる豆苗に負けず、私たちもどんどん伸びて成長していきたいと思います。

(安藤金)



## <花壇>

会社の花壇がにぎやかになってきました。雨と気候がちょうど良い時期なので、植物たちがもりもりと育っています。

カラーの葉も伸びているので6月中には花が咲くでしょうか。アジサイの花も色づいてきました。去年植えたパンジーは、そろそろ花の時期が終わると思っていたのですが、まだまだ元気に花を咲かせています。

これから夏向けの花も増やしていきますので、お楽しみに。(萩野)

